

報道機関各位

2025年10月25日
(一社)日本ロボット工業会
日刊工業新聞社

2025国際ロボット展

INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025

～ロボティクスがもたらす持続可能な社会～

12月3日(水)～12月6日(土)

世界最大規模のロボット専門展、過去最多の出展者数で開催！

(一社)日本ロボット工業会と日刊工業新聞社は、2025年12月3日(水)～12月6日(土)の4日間、東京ビッグサイトで『ロボティクスがもたらす持続可能な社会』をテーマに、「2025国際ロボット展(iREX2025)」を開催します。

本展は、2年に一度開催する世界最大規模のロボット専門展として、今回で26回目を迎えます。出展規模は、673社・団体、3,334小間(前回654社・団体3,508小間)です。会場は、東京ビッグサイトの西1～4ホール、東4～8ホール、アトリウムを使用します。今回、東京ビッグサイトの改修工事の影響をうけ、小間数は前回より減りましたが、出展者数は過去最多となります。

今回は、従来「産業用ロボット」「サービスロボット」で区分をしていた分野を、日本ロボット工業会が策定した「ロボット産業ビジョン2050」にあわせる形で、「スマートプロダクションロボット」「スマートコミュニケーションロボット」に見直しを図りました。

また、併催ゾーンは前回に引き続き、「ロボットSIerゾーン(ロボット導入に必要なインテグレーターの展示)」、「物流システム・ロボットゾーン(物流業界で活躍する最新のロボットシステムの展示)」「部品供給装置ゾーン(パーツフィーダなどの供給システムの展示)」を設置します。

併催事業では、初日に「iREXロボットフォーラム2025」を開催し、ロボットメーカーとユーザー企業のディスカッションで導入の最新動向や新たな分野での活用の可能性を探ります。その他、AIやヒューマノイドなど多数の講演やフォーラムを連日実施します。

今回新たな企画としては、学生と企業をつなぐ「iREXリクルート&業界研究フェア」や「癒しCafé in国際ロボット展」を実施するほか、毎回好評を博している体験企画イベント「つくる☆さわれる国際ロボット展」も実施します。

前回に引き続きオンライン展示会「iREX ONLINE」も、12月19日(金)まで開催中です。オンライン会場のみの出展者やオンライン会場限定のウェビナーもあり、見どころ満載です。

ぜひ貴社媒体にて、「2025国際ロボット展」をご紹介いただけ幸いです。

【お問い合わせ先】

『2025国際ロボット展 広報センター』
(株)フルハウス内
受付時間:10:00～17:00(土日祝休み)
TEL: 080-6695-5983
E-mail:irex2025_press@fullhouse.jp

【プレス登録について】

取材にあたり、「国際ロボット展」公式Webサイトより、「プレス取材登録」を行ってください。当日は、北コンコースに設置のプレス受付へお越しください。

【プレス登録は、下記フォームより取材登録を行ってください】

<https://nikkankogyo.form.kintoneapp.com/public/irex-autumn-press>

iREX
INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION

開催概要

- ◆ 名 称: 2025 国際ロボット展
[INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2025(iREX2025)]
- ◆ 開催趣旨:国内外の最先端のロボットや AI・ICT・要素技術などロボットに関わる最新技術を一堂に集めて展示し、利用技術の向上と市場の開拓に貢献し、ロボットの市場創出と産業技術の振興に寄与する。
- ◆ テーマ: ロボティクスがもたらす持続可能な社会
- ◆ 主 催: 一般社団法人 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社
- ◆ 後 援: 経済産業省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省、総務省、文部科学省、日本商工会議所、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、日本貿易振興機構(JETRO)、日本放送協会(NHK)
〈順不同、法人格略〉
- ◆ 協賛: 計測自動制御学会、情報通信ネットワーク産業協会、製造科学技術センター、精密工学会、全日本プラスチック製品工業連合会、テクノエイド協会、日本アミューズメント産業協会、日本機械工業連合会、日本金属プレス工業協会、日本建設機械工業会、日本建設機械施工協会、日本工作機械工業会、日本産業機械工業会、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本食品機械工業会、日本鍛圧機械工業会、日本鉄鋼協会、日本電気計測器工業会、日本電気制御技術工業会、日本半導体製造装置協会、日本福祉用具・生活支援用具協会、日本福祉用具供給協会、日本物流システム機器協会、日本フルードパワー工業会、日本ベアリング工業会、日本ベルト工業会、日本防錆技術協会、日本包装機械工業会、日本溶接協会、日本ロボット学会、マイクロマシンセンター、AI ロボット協会、ロボット革命・産業 IoT イニシアティブ協議会
〈順不同、法人格略〉

【リアル会場】

- ◆ 会期: 2025 年12月3 日(水)~12月6 日(土) 10:00 ~ 17:00
- ◆ 会場: 東京ビッグサイト 西1~4ホール／東4~8ホール／アトリウム
※12月6日(土)のみ南3ホールを使用
- ◆ 入場料: 1,000 円 ※入場登録者、招待状持参者、中学生以下は無料
- ◆ 同時開催展(12月3日(水)~12月5日(金)/南1~4ホール/相互入場を実施):
「洗浄総合展」、「VACUUM 真空展」、「sampe Japan 先端材料技術展」、
「スマートファクトリーJapan」「高精度・難加工技術展」、「表面改質展」

【オンライン会場】

- ◆ 会期: 2025 年11月19 日(水)~ 12月19 日(金)
- ◆ 会場: オンライン上 <https://irex.nikkan.co.jp/online/>
- ◆ 入場料: 無料[登録制]

開催規模

※10月25日時

合計673社・団体 3,334小間 (前回2023年 654社・団体 3,508小間)

※前回比19社・団体増加で過去最多

【小間数内訳】

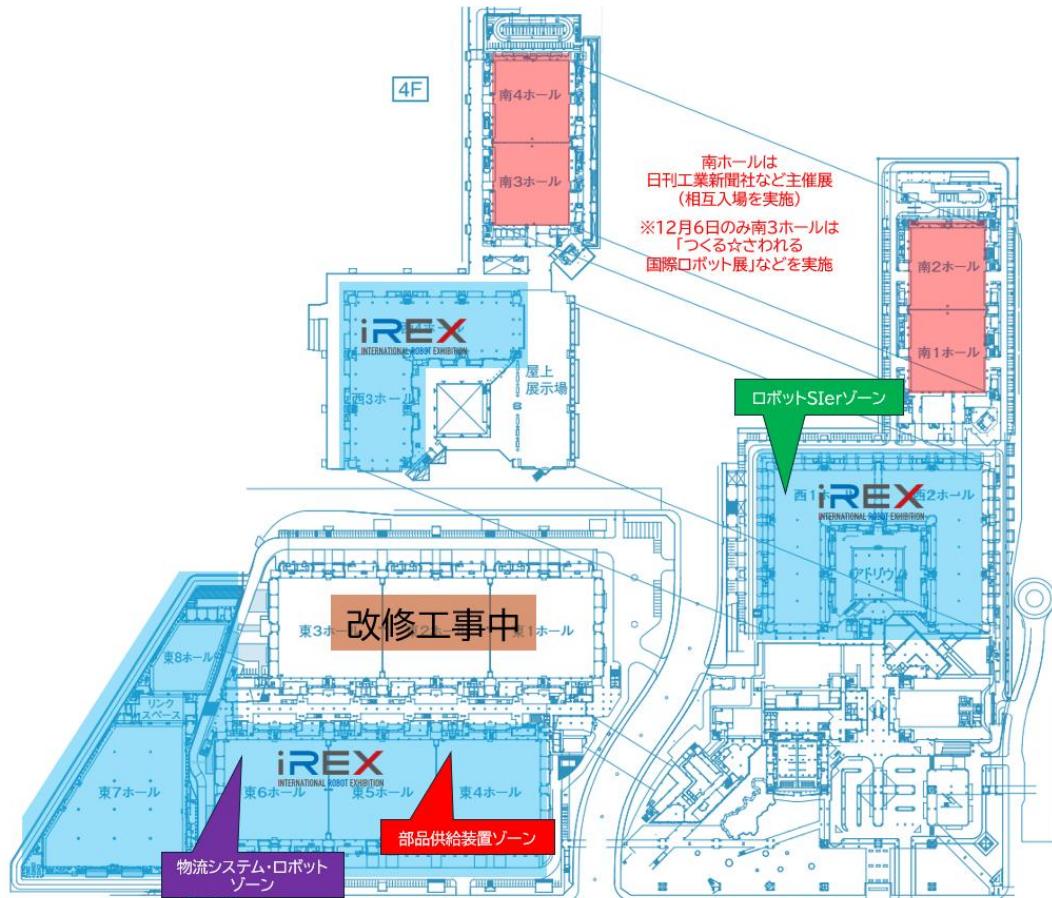
区分	今回小間数	前回小間数
国際ロボット展	2,806小間	3,011小間
ロボットSIerゾーン	136小間	124小間
部品供給装置ゾーン	33小間	33小間
物流システム・ロボットゾーン	159小間	130小間
併催企画	200小間	210小間

【海外出展者数】

13カ国 140社 481小間 (前回:18カ国 121社 443小間)

※前回比21社・団体 38小間増加

【全体配置】



本展のみどころ

① 「スマートプロダクションロボット」と、「スマートコミュニティロボット」の二分野にリニューアル！

今回より、製造業・建設業・農林水産業を支え、活躍するロボットを対象とした「スマートプロダクションロボット」と、地域および日常生活の中で、健康かつ安全・安心な社会を支え、活躍するロボットを対象とした「スマートコミュニティロボット」の二分野に出展区分を変更しました。

各分野の出展傾向を見ると、「スマートプロダクションロボット」では、搬送・仕分け・ピッキングが最も多く、次いで組立、測定・検査となります。また、「スマートコミュニティロボット」では、最多が配送分野で、続いて医療となります。トレンドとして、AI を活用したロボットやソリューションの展示も増加しています。

なお、ロボットに欠かせない要素技術の分野では、駆動・センサ・制御系の出展が最多です。

② 3つの併催ゾーンでも注目システム・技術が目白押し！

恒例となった「ロボット SIer ゾーン」「部品供給装置ゾーン」、「物流システム・ロボットゾーン」を今回も設置します。

ロボット導入に欠かすことのできないインテグレーター企業による各種ソリューションの紹介や、パーツフィーダの最新技術の紹介。また、物流問題を解決するロボットシステムや AI を活用した自動化ソリューションなど見逃せない展示が行われます。

③ 海外出展者は過去最大規模！

海外出展者は 14 カ国から 140 社・団体が参加し、過去最多の社数となります(前回比 +21 社)。全出展者の約 2 割強を占め、「iREX」ブランドは海外でも広く認知されています。

さらに海外向け来場プロモーションにも注力し、今年は約1万人の海外来場者(前回 9,035 名)を見込んでいます。

④ 最新のロボット業界の動向を知ることができるステージが目白押し！

メインステージ(会議棟 1 階レセプションホール)では、経済産業省による RING プロジェクトの紹介のほか、ロボットメーカーとユーザーが一堂に会する iREX フォーラムを開催します。また海外のロボット団体による各国のロボット動向紹介、「ヒューマノイドロボット」「スマート農業」「AI」などをテーマにしたステージを開催します。

⑤ 併催企画では、リクルーティング企画を初開催！

12月 5 日(金)～6 日(土)には、西展示棟アトリウムで「iREX リクルート＆業界研究フェア」を初開催します。ロボット業界に興味を持つ学生と企業の橋渡しの場を創出することが目的で、実際に展示ブースで製品を見た上で、関心を持った企業の担当者と直接話が出来ます。ロボット業界に関心がある学生に参加して欲しいイベントです！

iREX ONLINE

■『iREX ONLINE』 ただいま開催中！

会期:11月19日(水)~12月19日(金)

恒例となったオンライン展示会「iREX ONLINE」を開催中。
リアル会場の会期中はもちろん、会期前後もオンライン出展者の
展示やウェビナーなどご覧いただけます。



iREX GO がより見やすくなっています！
気になる画像から出展者が検索でき、企業・製品との新たな
出会いのツールとして活用いただけます。

iREX ONLINE ⇒ <https://irex.nikkan.co.jp/online/>



メインステージ

会場:会議棟1階レセプションホール 定員:各500名(聴講無料)

「ロボット」というキーワードから広がる、バリエーション豊かなステージプログラムを開催します。

[12月3日(水)]

■RINGプロジェクト全国フォーラム 2025「オールジャパンで進めるロボットの社会実装」

登壇:経済産業省ほか

ロボットをキードライバーに持続可能な地域社会の実現を目指すことを目的に、本年6月に設立した「全国ロボット・地域連携ネットワーク(RINGプロジェクト)」について、その意義や活動内容などを紹介します。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1601>

■iREX ロボットフォーラム2025「未来のモノづくりを変えるロボットソリューション」

主催:日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

AIの導入やロボットソリューションの進化により、ロボットの活用範囲がさらに広がっています。ロボットメーカーとロボットユーザー各社による最新の事例を交えて、未来のモノづくりの現場に向けてディスカッションを行います。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1602>

■ヒューマノイドロボットフォーラム

登壇:川崎重工業、NVIDIA、Unitree Robotics

AI技術の発展や労働力不足の解消手段として、ヒューマノイドロボット(人型ロボット)の開発は各国で急速に進んでいます。本ステージでは、国内外の注目企業が、ヒューマノイドロボットを取り巻く現状と未来について語ります。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1603>

[12月4日(木)]

■IFR-iREX インターナショナルロボティクスフォーラム

「世界のロボット市場の最新動向—主要国における『ロボット5大トレンド』の現状と展望」

主 催:国際ロボット連盟(IFR) / 日本ロボット工業会 /日刊工業新聞社

産業用ロボットやサービスロボットは、世界的に今後ますます導入が進むことが期待されています。

本フォーラムでは、まず国際ロボット連盟(IFR)より世界のロボット市場の最新動向に関する講演を行います。続いて、IFRが2025年のロボット5大トレンドとして掲げる「AI、ヒューマノイドロボット、サステナビリティ、ロボットの新たなビジネス領域、労働力不足への対応」をテーマに、主要国の現状と展望についてプレゼンテーションとパネルディスカッションをおこないます。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1604>

■スマート農業の今後の展開～先端技術が拓く新しい農業～

主 催:農林水産省

農業の担い手の減少などをきっかけに、ますます注目を集める「スマート農業」について、法制度や官民の推進体制の整備など近年の施策の動向を踏まえ、様々な立場のステークホルダーが集い、議論します。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1605>

【12月5日(金)】

■工場長サミット in 国際ロボット展～ AI for Industry ～

主 催:モノづくり日本会議 /日刊工業新聞社

工場長サミットは現場を起点に意思決定する製造業のさまざまな部門のリーダーが、講演や交流会を通じて主役となるカンファレンスです。今回のテーマはAI。安川電機の小川昌寛社長の講演のほか「NEDO」セッションなどを開催し、ロボティクスAIの未来を提示します。

- ・ソニーグループ <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1705>
- ・コマツ <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1706>
- ・シーメンス <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1707>
- ・安川電機 <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1708>
- ・NEDO セッション <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1758>
- ・スタートアップ AI セッション <https://irex.nikkan.co.jp/webinar/detail/1709>

☆登壇者などの詳細情報は公式Webサイトにて随時更新しています。

<https://irex.nikkan.co.jp/webinar/>

センターのご紹介

■2025国際ロボット展センター『井上咲楽(いのうえ・さくら)さん』

国際ロボット展は、新たなテクノロジーと未来の可能性と出会うことができるイノベーション創出の場でもあります。

より幅広い世代にロボット産業の広がりを知っていただくため、この度、「国際ロボット展センター」として井上咲楽さんに就任いただきました。様々な動画や展示会場で、本展のPRをおこなっていただきます。



【井上咲楽 プロフィール】

1999年10月2日生まれ、栃木県出身。

2015年、『第40回ホリプロタレントスカウトキャラバン』特別賞を受賞し、芸能界入り。

当初は太い眉毛がトレードマークだったが、現在は卒業し、バラエティー番組

などで活躍中。
ABC『新婚さんいらっしゃい！』の8代目アシスタントや、
NHK『サイエンス ZERO』のMCも務めている。

■2025国際ロボット展 スペシャル対談映像

国際ロボット展センターに就任した井上咲楽さんと、本展を代表して国際ロボット展 小川運営委員長の対談映像を公開中です。展示会場内ビジョン等で放映予定です。

動画はこちら ⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=2Wbubs9Gtjw&t=6s>

併催企画

■iREX リクルート&業界研究フェア【12月5日(金)・6日(土)のみ実施】

学生と企業の橋渡しとなる学生向けリクルーティング＆業界研究エリアを設置します。

場所:西展示棟アトリウム



【参加企業(五十音順)】 ※11月25日時点

- ・SMC
- ・オークラ輸送機
- ・川崎重工業
- ・住友重機械工業
- ・TechShare
- ・THK
- ・日本精工
- ・ハーモニック・ドライブ・システムズ
- ・パナソニックグループ
- ・豆蔵
- ・YUSHIN
- ・リヨーサン菱洋ホールディングス など

■癒し Café in 国際ロボット展 @ 南3ホール【12月6日(土)のみ実施】

国際ロボット展に癒しの Café が登場！こちらの Café では来場者がロボットと交流できる場を併設し、よりロボットを身近に感じてもらうとともにひと時の癒し空間を提供いたします。

【協力企業】・ソニーグループ・パナソニックエンターテインメント＆コミュニケーションネットワーク
・GROOVE X ・ヴィストン ・ユカイ工学 ・ICD-LAB(豊橋技術科学大学)



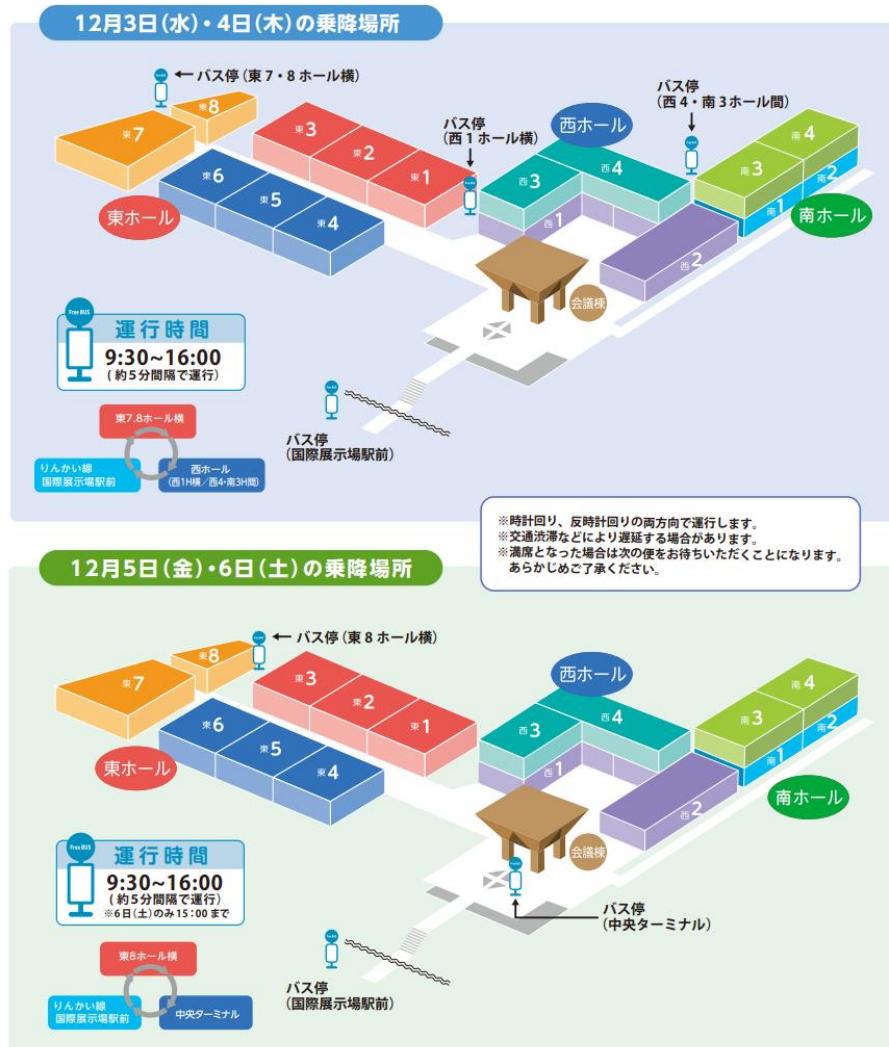
<https://irex.nikkan.co.jp/image/irex2025/pdf/org-img-02-item02.pdf?v=3>

■ つくる☆さわれる国際ロボット展 @ 南3ホール 【12月6日(土)のみ実施】
小中高生を対象とした体験プログラムなど予定しています。



※上記以外にも様々なプログラムを用意しております。
<https://irex.nikkan.co.jp/image/irex2025/pdf/org-img-02-item01.pdf?v=1>

■ 無料巡回シャトルバスのご案内【毎日運航】



☆最新情報は公式 Web サイトにて随時更新しています。

<https://irex.nikkan.co.jp/>

以上